



2024年7月31日

各位

会社名 日華化学株式会社  
代表者名 代表取締役社長 江守 康昌  
(コード番号 4463 東証スタンダード・名証プレミア)  
問合せ先 取締役執行役員 管理部門長  
澤崎 祥也  
(TEL 0776-24-0213)

## 配当方針の変更 (DOE 及び累進配当の導入) 及び剰余金の配当(中間配当)に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり配当方針を変更し、DOE 及び累進配当を導入すること、及び2024年6月30日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 配当方針の変更

##### (1) 変更の理由

当社は、本日付で公表した「中長期グループ成長シナリオ ～資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応～」において、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つと位置づけ、株主還元の一層の拡充を目指すこととし、資本効率向上と財務安定性を踏まえた資本政策として配当方針を以下の通り変更いたしました。

- ・年間配当において、DOE(自己資本配当率)を新たな指標として採用し、2～3年以内にDOE3.0%を目安として拡充し、その後もDOE向上を継続して検討してまいります。
- ・年間配当において、利益成長を通じたより安定的な配当(維持・増配)である累進配当といたします。

##### (2) 配当方針の内容(下線部が変更箇所)

###### ① 変更前(従来方針)

当社は、株主の皆様に対し安定的な配当を継続して実施するとともに、各期の業績と将来の成長のために必要な投資や今後の事業展開等を総合的に勘案し、剰余金の配当を決定しております。また、将来的に配当性向30%を目安として拡充していく方針であります。

今後も、「株主の皆様への利益還元」「財務体質の強化」「収益力向上を目指した資本の有効かつ戦略的な活用」のバランスを取りながら、その一層の充実に努めてまいります。

###### ② 変更後

当社は、株主の皆様に対し安定的な配当を継続して実施するとともに、業績と将来の成長のために必要な投資や今後の事業展開等を総合的に勘案し、以下の方針にて剰余金の配当を決定しております。

- ・年間配当において、2～3年以内にDOE(自己資本配当率)3.0%を目安として拡充し、その後もDOE向上を継続して検討してまいります。
- ・年間配当において、利益成長を通じたより安定的な配当(維持・増配)である累進配当といたします。

今後も、「株主の皆様への利益還元」「安定的な財務体質」「収益力向上を目指した資本の有効かつ戦略的な活用」のバランスを取りながら、株主還元の充実に努めてまいります。

(3) 変更の時期

当期（2024年12月期）の中間配当より適用いたします。

2. 剰余金の配当（中間配当）

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2024年2月13日)	前期実績 (2023年12月期中間)
基準日	2024年6月30日	同左	2023年6月30日
1株当たり配当金	25円00銭	17円00銭	16円00銭
配当金総額	405百万円	275百万円	259百万円
効力発生日	2024年9月9日	同左	2023年9月7日
配当原資	利益剰余金	同左	利益剰余金

(2) 理由

新たな配当方針に基づき、当中間期の配当額につきましては、利益剰余金を配当原資とし、2024年2月13日に公表しております「17円00銭」から、1株当たり「25円00銭」とすることを決定いたしました。

以上